Treasureland TOHOKU JAPAN 日本東北
東北観光推進機構

旅東北NEWS

VOL.086
2025年11月17日発行
（一社）東北観光推進機構

《巻頭特集》滞在促進のための地域周遊観光促進事業を活用した重層的な取組み
～欧米豪向けアドベンチャートラベルを契機とした東北の魅力向上事業～

新たな海外市場へ向けた魅力創出と販路構築で地域周遊観光の促進へ

東観推では、2025年9月にAdventureWeek2025が東北開催となったことを契機として、自然や歴史・文化、アクティビティなどを組み合わせた新たな旅行スタイルのアドベンチャートラベル（以下、「AT」という）市場向けに、東北における周遊及び滞在促進を図るため、観光庁の予算を活用した複合的事業に取り組んでいます。

みちのく潮風トレイルをはじめとした東北のロングトレイルコースは、欧米豪を中心として徐々に知名度が上がっていますが、ATの受入が可能な宿泊施設の把握や東北の自然や歴史の魅力を合わせて案内できるガイドの不足など、満足度向上のカギとなる体制整備はまだ道半ばです。

人と自然と文化が調和した数多くの東北のATコンテンツを結び付け、体験・宿泊事業者がAT商品として提供できる体制を構築することで、広域周遊及び長期滞在の促進や旅行消費額の増加、持続可能な地域経済の活性化を目指して事業に取り組んでおります。

東観推の取組み

アドベンチャートラベル（AT）旅行商品造成

【受入可能施設の把握：ワークショップ】
多言語対応、食の対応を含めた受入可能な宿や施設を把握し、旅行商品化に向けた課題の深堀やワークショップの実施

アドベンチャートラベル（AT）受入整備

【東北広域でのガイド研修】
地域固有の歴史文化等と結び付けるストーリーテリングや安全管理・環境保護も含めたAT対応スキル研修を実施

【東北ATリーフレットの制作】
トレイルコースを中心としたPRツールとして東北全域版のATマップを制作

販路構築

■海外現地旅行会社ファムツアー

AT受入体制の充実を目指した事業概要の紹介

取組み❶　ワークショップの開催

7/18～8/12にかけて、八戸・盛岡・鶴岡・仙台の４会場において、AT旅行商品造成に向けた課題の抽出、ATコンテンツになり得る観光資源の洗い出しとATモデルコースの作成を目的としたワークショップを開催し、延べ55団体75名の方にご参加いただきました。

ATについての理解を深めた他にも、グループワークを経て、終了後も参加者同士で積極的に意見の交換を行う等、参加者同士の関係構築の面でも効果的なワークショップとなりました。

また、11月に欧米豪圏に販路を持つ旅行会社を対象としたファムツアーを実施し、販路の関係構築を図るとともに、来年2月以降に向けた商品販売化を進めています。

【八戸会場】

【盛岡会場】

【仙台会場】

取組み❷　東北広域でのガイド育成

　受入体制として欠かせないガイド育成においては、昨年度から取り組んでいるガイド研修を、さらに深化した内容で実施しており、東北広域で活躍できるような人材育成を中長期の戦略と据え推進しています。
　今年度は、地域の自然や歴史・文化体験、様々なアクティビティ等のAT要素に必要不可欠とされる「ATガイド」を育成する目的で『アドベンチャートラベル（AT）ガイド研修』を開催しました。

　合計53名の参加者のうち、10名の方が第1回オンライン講義から対面での座学研修、実地研修、総合研修と全プログラムに参加していただきました。回を重ねて参加することで総合的に研修内容を学べたことに加え、参加者同士の交流が図れた点で有意義な研修だったとの声をいただきました。
　また、それぞれの研修で異なる講師に講義していただいたことで様々な目線が養われ、参加者自身にとって有益な情報を取捨選択して学ぶことができた点でも好評でした。
　それぞれ異なるテーマでの講義でしたが、「ガイドが全てを語らず、参加者に考えてもらう事が大事」や「ガイドが参加者より先にダウンしてはいけないので、事前の準備が大切」等の真にガイドにとって大事なノウハウは共通しており、ほとんどの講師の方が繰り返しお話しいただいたため、特に印象に残ったようです。

　東北・新潟の魅力を発信し、来訪者にお楽しみいただくためにはスポットガイド、スルーガイドそれぞれの皆さまの力が不可欠です。今年度はATに特化したガイド育成研修を実施いたしましたが、東観推では来年度以降もガイド研修を継続的に実施していく予定です。

【第４回田沢湖実地研修】

【第5回二本松市実地研修】

【第6回仙台・名取総合研修】

取組み❸　リーフレットの作成

　東北に点在するショートトレイルや地域文化・食・アクティビティなどを欧米豪の皆さまに広く周知する目的で、ATリーフレットを作成しました。
　今年9月に開催された『AdventureWeek2025東北』のモデルコース紹介のほか、モデルコースには含まれていないトレイルコースを中心に文化体験・食・アクティビティ等の周辺コンテンツを紹介しています。
　このリーフレットは『AdventureWeek2025東北』商談会や香港、タイの旅行博、また、欧米豪圏に販路を持つ旅行会社を対象としたファムツアーなどでも配布いたします。

【作成したATリーフレット中面】

10月活動一覧

◆インバウンド

・10/1「イーストジャパンゴールデンルートプロモーション in LA」を開催

　函館市、JR東日本、JR北海道と東観推は、2025年5月に「イーストジャパン・キャンペーン推進協議会」を設立し、欧米豪からの訪日外国人旅行者をターゲットにプロモーションを展開しております。
　このたび、ロサンゼルスにあるジャパンハウスにてBtoBセミナー、およびネットワーキングを開催しました。米国現地の旅行会社やランドオペレーター、メディア等約30名をお迎えして行われたプレゼンテーションでは、紺野理事長より東北の四季や食、温泉などについて紹介しました。今後も協議会によるプロモーションを推進し、欧米豪市場における東北の認知度と魅力度向上に努めてまいります。

【プレゼンテーションの様子】

【ネットワーキングの様子】

10月活動一覧

◆インバウンド

・10/22-10/27　欧州旅行会社の旅行商品造成者を招請 ①

　フランス4社、イギリス1社から各1名、計5名の旅行商品造成者の方々を招請し、新潟県、山形県、宮城県、仙台市、福島県の観光地を視察していただきました。
　特に「日本の文化や歴史」「日本らしさ」を感じられる場所が非常に好評であり、「旧齋藤家別邸」（新潟市）「羽黒山」（鶴岡市）「相馬樓」（酒田市）「瑞鳳殿」（仙台市）「鶴ヶ城」（会津若松市）等は高評価をいただきました。参加者からは「外国人のイメージする日本らしいモノが東北には多くあり、欧州の方々に魅力的なコンテンツとしてきっと興味を引くだろう」とのコメントもありました。
　また、仙台市では東北の観光事業者の皆さまとの商談会も開催し、活発な意見交換が行われました。

【商談会の様子①】

【羽黒山でのトレイル体験①】

・10/28-31　欧州旅行会社トップ層招請（第２回目）②

　イタリア及びフランスの旅行会社2社のトップ層２名（随行各１名）を招請し、宮城県・秋田県・青森県・仙台市を視察していただきました。
　被招請者は、初来日の方と、30回以上の訪日経験がありながら初めて東北に来られた方で、それぞれが紅葉に彩られた秋の東北を存分に満喫されていました。東北の自然美、食文化、伝統体験など、多彩な魅力に触れていただき、東北の観光資源への知識を深めていただく貴重な機会となりました。

【瑞鳳殿での様子②】

【角館・石黒家での様子②】

・10/30　欧州旅行会社トップ層会談（第２回目）③

　今回の被招請者である欧州旅行会社トップ層のフランスMarco Vasco社のプロダクトマネージャー、及びイタリアのBlueberry Travel社の共同創業者と、事業連携県市代表とのトップ会談を開催しました。
　今回の会場はトップ層招請の最終目的地である青森県・ホテル青森で行われ、会談では招請に関する感想として「東北は伝統が重んじられていて、とても深みを感じた」「東北が大好きになった」等のコメントをいただきました。
　今年度2回ずつ行ったトップ層招請・会談、商品造成者招請を通じて得られた情報を基に、来年度は更なる誘客を意識したプロモーションに取組んでまいります。

【会談の様子③】

◆インバウンド連泊事業

・10/28　インバウンド連泊促進のための検討会

　新潟県の月岡温泉において、エリアごとに連泊につながる要素を抽出し、宿泊施設と地域コンテンツ等を組み合わせた連泊旅行のモデルコース作成及び商品造成を目的とした検討会を実施し、7名の方にご参加いただきました。
　石川県の和倉温泉など他地域での連泊促進の成功事例を共有した後、ワークショップで各地域における連泊につながる要素の抽出を行い、グループごとに2泊3日のモデルコースを作成しました。
　主に宿泊事業者の方にご参加いただき、燕三条の伝統工業や佐渡島など、新潟ならではの豊富なコンテンツを中心にモデルコースを作成した他、活発な意見交換がなされました。

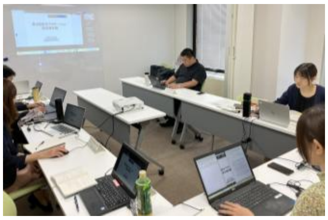
【会場の様子 】

10月活動一覧

◆会議等

・10/3　第2回訪日プロモーション担当者会議 ①

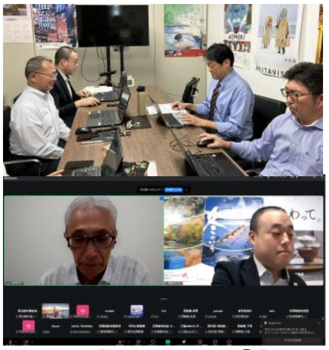
　東北6県・新潟県・仙台市の訪日プロモーション担当者が出席する会議を対面出席とオンライン出席の併用で開催しました。
「2026年度訪日プロモーション事業方針」の説明を行った後、各市場担当者から2026年度の事業案を説明し連携を依頼しました。今後は、連携する県市と調整を重ね、事業内容の充実を図ってまいります。



【会議の様子 ①】

・10/8 第2回東北観光DMP担当者会議 ②

　自治体及びDMO等の担当者に参加いただき、東北観光DMP担当者会議をオンラインにて開催しました。
　第１部では格納データに関する内容やFAQなど東北観光DMPに係る情報を共有し、第２部では（一社）DEGAM鶴岡ツーリズムビューローから東北観光DMPの活用事例として「データに基づく戦略策定と情報発信・意思決定の支援」をテーマに先進的な活用方法等を発表いただきました。
　また、第3部では東北観光DMP活用の課題や今後の機能強化などについて自治体担当者と意見交換を行いました。今後も担当者間の連携を密にし、東北観光DMPを活用したオール東北での観光DXを推進してまいります。



【会議の様子 ②】

・10/22　2025年度 第2回行政観光戦略会議 ③

　東北７県・仙台市の観光担当課長の皆さまと「2025年度上期事業報告および下期事業」「２０２６年度事業計画（案）」「第６期中期計画（案）」などについて、報告・意見交換を行いました。
　2025年度については、大阪・関西万博プロモーション事業や欧州事業、アドベンチャーウイークなどについて意見交換をしました。また、来年度の事業計画や次期中期計画については、皆さまの意見を踏まえ今後ブラッシュアップをしていきます。

【会議の様子 ③】

・10/23　第19回東北観光戦略会議 ④

　経済団体、企業の実務責任者、東北6県、新潟県及び仙台市の観光協会などの代表の方々と、「2025年度上期事業報告および下期事業」「2026年度事業計画（案）」などについて、報告・意見交換を行いました。
　意見交換では、ガイド育成の取組みなど、様々な課題が明確になりました。そして、それらの課題に対する解決方法を全員で共有し、東北一体となり対応していくことを確認しました。

【会議の様子 ④】

◆教育旅行

・10/11-12　日修教招請　秋田

　日本修学旅行協会の協力のもと、東北への教育旅行誘致を目的とした学校関係者向け現地研修会を秋田県にて実施しました。
　地域に根差す伝統文化や歴史について学ぶため、小坂町の「小坂鉱山事務所」「康楽館」や、鹿角市の「大湯ストーンサークル館」「尾去沢鉱山」「たんぽ作り体験」などをめぐるコースを視察、体験いただきました。
　参加した先生方からは、「歴史や文化を存分に感じることのできる施設が多いため、予備知識と興味関心を持って学習に臨むことで大きな学びが得られる」「地域の方が熱意に溢れ、鹿角の良さが存分に感じられた」「もっとこの地域を知りたくなった」など、高い評価をいただきました。

【たんぽ作り体験の様子】

◆ 人材育成

・10/24 第4回フェニックス塾を青森市で開催

　東北の観光を担う若手の育成を目的にした第十期フェニックス塾の4回目を、青森市の青森県観光物産館アスパムにて開催しました。
　第一部のセミナーは明海大学副学長の二宮秀生氏を講師にお迎えし、「旅の力とホスピタリティ」と題したご講演をいただきました。講演は二宮さまのご意向により、ワークショップ形式で進められ、当日の着席位置によるグループで旅の設計をするワークを実施、大いに盛り上がりました。
　第二部の塾生によるワークショップでは、前回のワークで絞った各グループの提言テーマに沿ってディスカッションを進めました。
　次回の第５回塾は、11月に秋田で開催します。

【第一部セミナーの様子】

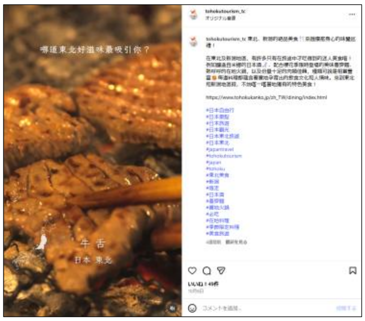
東北観光推進機構からのお知らせ

●以下のHP・SNSなどで情報提供を行っています。

旅東北	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook（Tohoku Tourism）英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook（Tohoku for Muslims）ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook（日本東北旅遊）香港・台湾版】 https://www.facebook.com/tohokutourism.tw/	
	【Facebook（旅東北 東北観光推進機構）日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Facebook（Go Tohoku Thailand ）タイ語版】 https://www.facebook.com/tohokufuntrip	
	【Instagram（Tohoku Tourism_Japan）英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_japan/	
	【Instagram（東北旅遊）香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_tc/?hl=ja	
	【Instagram（【公式】東北観光推進機構）日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【Weibo（日本東北玩楽GO）】 https://weibo.com/lvdongbei	

【サッパ船・トレイルアドベンチャー（岩手県）】

【苗場ドラゴンドラ（新潟県）】


【動画：東北のグルメ】

◆Instagramにおける「#東北PR局」を付けた投稿のお願い◆

東北の観光に関係する投稿の際には、ぜひ「#東北PR局」をつけてご投稿ください。「#東北PR局」をつけて投稿いただいたものの中から、素敵な投稿をリポストさせていただきます。（リポスト前にはメッセージで許諾を取らせていただきます）

リポストは東北観光推進機構のInstagramとFacebook（旅東北 東北観光推進機構）の両方で投稿します。

外国人向けフリーバスチケット「TOHOKU HIGHWAY BUS TICKET」

訪日外国人を対象に東北域内の高速バスと一部の一般路線バスがチケット有効期間中、乗り放題となる企画乗車券「TOHOKU HIGHWAYBUS TICKET」を販売しております。詳細はこちらをご覧ください。

【発行】（一社）東北観光推進機構
仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル８階　【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp
【TEL】022-721-1291【FAX】022-721-1293

Treasureland TOHOKU JAPAN 日本東北
東北観光推進機構